

[ORF 2005] W3C フォーラム イン ORF 2005



技術チュートリアル @ W3C 展示ブース前 (スペースA)

[<http://www.w3.org/2005/11/orf2005>]

日時	チュートリアル内容及び講師
2005年11月22日(火)	
17:00 - 18:00	セッション 1: HTML の呪縛を解き放て 石川 雅康 (W3C HTML 活動責任者 / 慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 専任講師)  <p>新たなる Web ページ記述言語 XHTML 2.0 や XML ベースの Web フォーム技術 XForms, そしてそれらを含めた様々なマークアップ言語の組合せを実現する XML 複合文書の可能性について, デモを交えつつ探ります.</p>
2005年11月23日(水・祝)	
11:40 - 12:20	セッション 2: モバイル Web イニシアティブはどこを目指すのか ? 石川 雅康 (W3C HTML 活動責任者 / 慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 専任講師)  <p>パソコンからの Web アクセス同様, 携帯機器からの Web アクセスを簡便化し, 使いやすさの向上を図るべく, 本年5月に発足したW3CモバイルWebイニシアティブ (MWI) について, 発足後半年の動きから見えてくるものは果たして何かを探ります.</p>
12:40 - 13:20	セッション 3: 音声インタフェースフレームワークの真髄 芦村 和幸 (W3C Voice Browser ワーキンググループ担当 / 慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 専任講師)  <p>Web との音声対話を実現する, W3C の音声インタフェースフレームワーク. その詳細について, VoiceXML など, すでに実用化され一般にも利用可能な技術を中心に, 簡単なデモを交えながら解説します.</p>
15:20 - 16:00	セッション 4: 浸透するセマンティック Web 福重 貴雄 (W3C 訪問研究員 / 松下電器産業)  <p>"Web of Data" と表現されるセマンティック Web では, 人間が見るためだけのWebに, 新たにデータベースとして利用できるようなメカニズムを提供します. セマンティック Web を構成する RDF, OWL, SPARQL といった既存の技術から, 新たに検討が始まる Rule Interchange Format (RIF) や実践例として取り上げられるライフサイエンスなどを含め, W3C 内外の取組みを軸に, 既に世の中に浸透し始めているセマンティック Web の全貌について鳥瞰します.</p>
16:20 - 17:00	セッション 5: Web サービスに求められる新たな技術 [日本語講演] 佐々木 フェリクス (W3C 国際化 (I18N) Core 及び ITS ワーキンググループ担当 / 慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 専任講師)  <p>国際的に Web サービスを展開する上で避けては通れない Web サービスの国際化と, セマンティック Web 技術を Web サービスへ統合させるセマンティック Web サービスについて, その最新動向を解説します.</p>

ご注意: 本技術チュートリアルは共有プレゼンテーションスペースにて実施される関係上, 実際の参加者数や周辺の混雑, 騒音状況により, 内容の変更や終了時間の繰上げ等の可能性がございます. 予めご了承下さい.